

Made in Japanの履き心地とデザイン性を追求するTabioが
京都寺町にTabioブランドの西日本地区の旗艦店をオープン
「Tabio HOMME 京都寺町店」2012年11月21日(水)

Made in Japan ならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を製造・販売するTabio株式会社(本社:大阪市浪速区、代表取締役社長:越智勝寛、以下Tabio)は、2012年11月21日(水)、Tabioブランドにおける西日本地区の旗艦店として、「Tabio HOMME 京都寺町店」をオープンします。

■「Tabio HOMME 京都寺町店」について

この度オープンする「Tabio HOMME 京都寺町店」は、商業施設に属さない形では、Tabioブランド初の路面店です。

Tabioブランドの西日本地区の旗艦店として、世界最高峰のニット技術を用いて編みだしたTabioの靴下のなかでも、「男の文化」をコンセプトに、品質、履き心地にこだわった紳士靴下など、Tabioが自信を持っておすすめできる商品を多数取り揃えます。

また「Tabio HOMME 京都寺町店」では、お客様ひとりひとりにあわせたコーディネートのアドバイスを行うなど、靴下専門店としてレッグウェアに関することであればワンストップでどのようなニーズにもお応えできるよう展開していきます。



【店舗概要】

- 店名 : Tabio HOMME 京都寺町店
- 住所 : 京都府京都市中京区寺町通
蛸薬師下る円福寺前町268番地1
- 電話番号 : 075-231-8132
- 営業時間 : 11:00~20:00
- 店舗面積 : 54.84㎡
- 取扱商品 : メンズ

※イニシャル刺繍、オリジナルプリントソックス作成、滑り止め・ツボ押し加工などのカスタマーサービスあり

Tabioの靴下は、繊細な履き心地をつくるために、長年の経験と技術を積んできた日本の職人たちによって、ひとつひとつ丁寧に編まれています。Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

Tabio株式会社

Tabio株式会社は1968年に創業し、44年の歳月の中で、「靴下を履いていることを忘れてしまうようなフィット感」を追求してまいりました。繊細な履き心地の靴下をつくるために、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちがひとつひとつ丁寧に編み立っています。現在では「靴下屋」「Tabio オム」「ショセツ」の靴下専門店ブランドを日本全国に278店舗(2012年10月末現在)展開し「Tabio」名の店舗をパリとロンドンに展開。Made in Japanの履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

■会社概要

社名) Tabio株式会社 <大証第二部 証券コード:2668> 創業) 1968年3月<設立 1977年3月> 代表者) 代表取締役社長 越智 勝寛
本社) 大阪市浪速区難波中2-10-70 なんばパークス内パークスタワー16F 東京支店) 渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー31F
事業内容) 靴下の企画・製造・卸・小売、直営店 靴下屋・Tabio・オム・ショセツの展開、フランチャイズチェーン 靴下屋の展開
ホームページ) <http://www.tabio.com/jp/> リリースURL) <http://www.tabio.com/jp/corporate/news/2101/>